



進路だより コンパス

種子島中央高校 進路指導部

No.1

(通号 第123号)

令和6年7月19日

平成21年4月27日 第1号発行

I 学期の反省をし、進路について考える夏

I 学期もいよいよ本日が最終日となり、明日から夏休みです。旅行や部活動の遠征、アルバイト、ボランティア活動など各々計画もあることでしょう。普段できない貴重な体験をたくさんしてください。一方で、この夏休みをどのように過ごすかが、今後の高校生活に大きく影響します。有意義な夏休みにするために、以下の2点に留意して過ごしてみてください。

① I 学期の反省をし、学習スタイルを整理する

I 学期は、学習サイクルをうまく定着することができたでしょうか。日常に追われ、学習がただの作業になってしまった人もいないでしょうか。一学期の自分の学習を予習、授業、復習の3観点で振り返り、2学期にどのように改善するか考えておきましょう。また、スタディサプリの配信課題を苦手分野の把握や克服のために活用するのもいいでしょう。

② 進路について考える

比較的時間がある夏の間に、進路資料室やインターネット等を利用して自分の進路に関する情報を調べてみましょう。また、実際に大学等に赴いてみるのもいいかもしれません。訪問が難しい場合でもオンライン上でオープンキャンパスが開催されている場合もあります。それらを有効活用し、ぜひ進路選択の参考にしてください。

オープンキャンパスに参加しよう！

上記の②でも触れましたが、夏休み中にオープンキャンパスに参加してみてください。特に何をしたいか分からない進路希望が未定の1・2年生に参加を勧めます。1年生は2学期後半には文理選択や2年次以降で学ぶ科目の選択を迫られ、将来の方向性がある程度決まってしまう。2年生は、半年後には受験生となり、どの学校、企業を受験する

か決断しなければなりません。現段階で未定である人は、決断するための材料が少ないのかもしれない。ゆえにオープンキャンパスに参加し、複数の学校や学部話を聞き、自ら情報を得るために行動してみてください。

志望先が決まっている人は実際に学校を訪問することで、その学校の雰囲気を感じ、志望が固まると思います。オープンキャンパスについては、WEB から事前申込をするのが一般的です。各学校のHP等で確認してみてください。

就職希望者で、実際に職場見学をしたい場合は、進路室の職員に相談してください。職場見学が可能かどうか問い合わせを行います。

夏休み中の学習計画を立てよう

夏休み中に、学校の課題や自分の弱点克服に取り組むために、学習計画を立てましょう。事前にしっかりと計画を立てておくことが、休暇中にスムーズに学習を進めるためには重要です。以下のポイントを参考に実際に取り組んでみましょう。

① 現実的な計画を立てる

学習内容を確実に理解するためにも、現実的な計画を立てるようにしましょう。予定通りに進まなかった場合に備えて、例えば、1週間のうち1日は休みの日をつくるなど、計画の遅れを取り戻すための時間を用意しておくことも大切です。

② 学校の課題に最優先で取り組む(優先順位)

夏休みの課題には、これまでの学習のポイントが多く含まれているので、課題にしっかりと取り組むことが、復習につながります。

③ 苦手分野の復習に取り組む

まとまった学習時間をつくり、苦手分野を克服するチャンスです。苦手だと思ふところがある人は、問題集の基本問題から取り組むなどして、ぜひ復習に取り組んでみましょう。

受験生である3年生へ

3年生にとって、「特別な夏」になる夏休みが明日から始まります。進学希望者にとっては得意科目を伸ばし(自分の武器、売りをつくる)、苦手科目を克服するチャンスです。夏期補習もありますが、自分でも事前にしっかりと学習計画を立て、時間の有効活用を心がけましょう。

就職を希望する生徒は、応募前職場見学に積極的に参加しましょう。求人票を見て気になる企業があれば担任や進路指導部に相談してください。応募前の職場見学を推奨している企業もあります。入社試験では、職場見学参加の有無について問われるケースもあります。入社後のミスマッチを防ぐためにも、会社の雰囲気や業務内容を自分で確認することはとても大切です。是非参加しましょう。

① 入試情報、採用情報の確認しよう

今年度は、新課程入試の初年度になります。大学入学共通テストだけでなく、多くの学校で試験内容に変更があります。各学校のHPや募集要項、求人票の選考方法の欄をよく確認し、受験の戦略を立てましょう。

② 入試に関するスケジュールを確認しよう

入試のスケジュールを確認することは、受験科目を確認することと合わせて非常に重要です。現時点での情報を下記に記します。第一志望の入試・選考日程を起点に、自分に必要な情報を集めるようにしましょう。

【大学・短期大学】

I 総合型選抜(旧 AO 入試)

・出願受付9月1日以降 合格発表11月1日以降

II 学校推薦型選抜(旧推薦入試)

・出願受付11月1日以降 合格発表12月1日以降

III 一般選抜(旧一般入試)並びに総合型選抜・

学校推薦型選抜において学力検査を課す場合

・試験期日2月1日から3月25日までの間

出願期間は各大学による

※大学入学共通テスト

・9月2日～ 受験案内配布

・9月25日～10月7日 出願期間

・試験期日本試験 2025年1月18,19日
追・再試験 2025年1月25,26日

※大学入学共通テストを利用する個別学力検査

・前期日程:2月25日以降

合格発表:3月1日～10日

・中期日程:3月8日以降

合格発表:3月20日～24日

・後期日程:3月12日以降

合格発表:3月20日～24日

【専門学校等】

各学校、入試の種類によっても設定が異なるので、早めに確認をしましょう。

【就職選考】

I 求人票の閲覧・・・7月1日以降(例年通り)

II 就職に関わる推薦開始(書類提出日)

・・・9月5日以降

III 就職選考・・・9月16日以降

③ 受験生として夏を有意義に過ごそう

第一志望の入試・選考日程までの学習計画を作成し、計画を見直す習慣もつけましょう。

<学習への取り組み方のポイント>

■自分の実力・弱点をきちんと把握し、周りに惑わされず、自分のペースで勉強する。

■模擬試験や定期考査の問題に再度取り組み、勉強の成果を確認する。

<学習計画を見直す際のポイント>

夏の時期を、(1)7月下旬、(2)8月上旬、(3)8月中旬、(4)8月下旬の4つの時期に分けよう

夏休みは期間が長いので、時期を区切って意識的に学習計画を見直すことがポイントです。夏休みの目標を達成するためにも、それぞれの時期で計画を見直し、優先順位をつけて取り組みましょう。

夏季休業中の進路行事

7月22日(月)～31日(水) 夏期補習(前期)

7月29日(月) 大学出前授業

8月19日(月)～28日(水) 夏期補習(後期)

8月21日(水)・22日(木) 就職選考会